

互いの意見認める大切さ

「自分の意見をはっきり言うこと、互いの意見を『認める』ことが大切」



若者コーナー

互いの意見認める大切さ

岩村瑠璃13＝中学生
(荒尾市)

6月15日に、荒尾四中で「認める・防災教育ランキング」という内容の「親の学びプログラム」が行われ、「避難するときに、持っていく物ランキング」を作りました。

班で話し合ったときにうれしかったことが三つありました。一つ目は、みんながそれぞれ意見を出すときに「あ～、そうだね」などの「認める言葉」がたくさん聞こえたことです。二つ目は、多くの人が手を挙げたことです。自分や班の意見をしっかり

言うことができました。三つ目は、「認める」ことの大切さが分かったことです。

次に、「自分が避難所のリーダーで、避難してきた300人に、おにぎり100個をどう配るか」という質問について考えました。私はその100個のおにぎりを一度くずして、ご飯に戻し、おにぎり300個を作って配る、という意見を出しました。みんなが「なるほど」と反応して大きな拍手で認めてくれました。

このプログラムで、自分の意見をはっきり言うこと、互いの意見を「認める」ことが大切だと実感できました。

～認める言葉、認めることの大切さ～